

ウェブデザイン技能検定に関するよくあるご質問

◆受検申請・受検の方法について

Q. 平成 23 年度の試験実施地区を教えてください。

A. 平成 23 年度の試験実施地区（予定）は次の通りです。

1 級学科：東京、大阪、福岡

1 級実技：東京

2 級：埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、岡山、福岡、沖縄

3 級：北海道、埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、岡山、広島、福岡、佐賀、沖縄

※これらの予定実地地区以外でも受検者数により実施する場合があります。

※団体受検の場合は、これら以外の実施地区で受検できます。

Q. ホームページに掲載されている地区以外で試験は実施されますか？
試験要項に記載されていない受検地で受検したいが、可能ですか？

A. 団体受検の場合など一定以上見込まれる場合は受検が可能です。

Q. 今後、受検できる地区や試験会場は増えますか？

A. 受検者数の状況に応じ、受検地区・試験会場とも全国に増やしていく予定です。

Q. 上記、試験実施地区における場所を教えてください。

A. 概ね以下の通りです（昨年度の実績）。

北海道→札幌市・小樽市 埼玉→行田市 東京→小平市 神奈川→横浜市

愛知→小牧市・名古屋市 大阪→大阪市 岡山→倉敷市 広島→広島市

福岡→福岡市 佐賀→佐賀市 沖縄→浦添市

Q. インターネット銀行などで銀行振込控えが無い場合は、どうすればよいですか？

A. 振込時の内容をプリントアウトして同封していただくか、振込された銀行と振込口座名を添付欄にご記入ください（郵送による申請の場合）。

Q. 受検申請書の入手方法を教えてください。

A. 受検申請期間になりますと、ウェブサイトに案内が掲示され、ダウンロードすることができます。

Q. 受検会場の具体的な場所（住所等）を教えてください。

A. 受検票に記載してお知らせ致しますので、ご覧ください。

Q. 受検申請はインターネット上でできますか？

A. 可能です。受検申請期間になりますと、ウェブサイトに案内が掲示されますので、ご確認下さい。

Q. ウェブサイト作成を将来したいと思っているのですが、受検できますか？

A. 3級試験の受検は可能です。3級試験の場合、例えばIT関連企業に勤務していない、専門学校等や大学で関連の勉強をされていない等の場合でも受検が可能です。

Q. 高校生でも3級あるいは2級は受検できますか？

A. 高校生でも3級は受検できます。また、3級合格後であれば、2級も受検できます。

Q. 受検資格のうち、実務経験はどのように証明すればいいですか？

A. 受検申請書の⑩-2に記載して下さい。なお、審査の段階でご本人等に照会する場合がありますので、予めご了承ください。

Q. 受検資格のうち、実務経験とはどのようなものですか？

- A. 実務経験とはウェブの作成や運用、運営、管理に関する業務に携わった経験を指します。
なお、2級の受検資格である「実務経験2年以上」とは、その期間（2年間）に連続してその業務に携わっていなくても、継続あるいは通算して業務に携わっている期間が2年以上であれば、条件に該当します。
2級の実務経験として認められる事例は以下のとおりです。

【認められるもの】

- ・ ウェブサイトの開発、運用、管理に携わった方
- ・ 上記以外に、ウェブの更新、企画、保守に携わった方
- ・ 総務、企画、広報等の部署において、ウェブの運用、更新、企画等に携わった方
- ・ ウェブサイトを含むイントラネット等の管理、運用等に携わった方
- ・ 個人等で目的を持って他者への情報発信のためにウェブサイトを作成し、継続した運用、更新、管理を行った方
- ・ ウェブサイトを個人で作成し、企業等に導入、運用、管理等を行った方
- ・ 教育機関等において講師等の業務を行った方

※ これらの実務経験は、IT 関連企業に勤務しているかどうかは関係ありません。

Q. 受検資格のうち、「学校等の卒業」における「協会が定めたウェブの作成や運営に関する科目」とはどのようなものですか？

- A. インターネット、情報通信工学、ウェブに関する内容を含む科目（実習を含む）を指します。
科目名の例を以下にあげます。これ以外のものについてはお問い合わせください。

【認められるもの】

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ・ 情報通信工学 | ・ インターネット概論 |
| ・ ウェブデザイン工学 | ・ 情報工学概論 |
| ・ 情報通信工学実習、演習 | ・ ウェブデザイン論 |
| ・ ウェブデザイン実習・演習 | ・ 情報デザイン論 |
| ・ インターフェース論 | ・ イーコマース論 |
| ・ ウェブコミュニケーション論 | ・ ウェブプロデュース論 |
| ・ ウェブマーケティング論 | ・ ウェブ企画論 |
| ・ ウェブ戦略論 | ・ HTML 実習、演習 |
| ・ ウェブコーディング実習、演習 | ・ マルチメディア概論、実習、演習 |
| ・ SEO、SEM 論 | ・ インターネットリテラシー、ウェブリテラシー |
| ・ ホームページ制作、実習、演習 | ・ モバイルコンテンツ概論、実習、演習 |

- ・ ウェブプログラミング関連学科、実習、演習
- ・ 上記に類するウェブ制作に関わる学科、演習、実習等

Q. 受検資格を証明するための書類を添付する必要がありますか？また、その証明書の写しは必要ですか？

A. 必要ありません。他の等級の合格者は、その技能士番号を受検申請書に記載してください。

Q. 他の資格取得による免除制度はありますか？

A. ありません。

Q. 受検資格の「専修学校、各種学校卒業又は普通職業訓練修了」の基準を教えてください。

A. 「専修学校、各種学校の卒業」は、大学入学資格付与課程あるいは総訓練時間が 800 時間以上のものに限ります。また、「普通職業訓練の修了」は総訓練時間が 350 時間以上のもを含みます。尚、基金訓練については各種学校の卒業と同様の扱いとなります。

Q. 申請期間が過ぎていますが、受付してもらえますか？

A. できません。申請期間内のみの受付となります。

Q. 団体受検とはどのようなものですか？

A. 教育機関や企業等において、概ね 20 名以上の受検者がいる場合に、その団体ごとに会場等を設定し受検するものです。この場合でも、受検日は一般試験と同一となります。

Q. 団体受検の申込方法等を教えてください。

A. メール (info@netskill.jp) にて協会事務局にお問い合わせください。

Q. 領収書は発行してもらえますか？

A. 発行できます。希望者は受検申請時にお申し出のうえ、切手を添付した返信用封筒を協会までお送りください。
尚、発効日は原則として検定日となります。

Q. 障害者の受検は可能ですか？

- A. 可能です（検定で必要な作業を単独で行えること）。必要なサポート状況の把握のため、予め事務局までお問い合わせください。

Q. 学科試験あるいは実技試験のうち、片方のみ受検はできますか？

- A. 可能です。ただし、技能士と称するためには両方の合格が必要となります。また、片方の合格（一部合格）の場合は、合格証書は発行されません。

Q. 受検票はいつ届くのでしょうか？

- A. 受検票発送予定日が試験要項に記載されています。その期日よりも 7 日以上経過しても受検票が届かない場合には、事務局までご連絡下さい。なお、受検申請期間内に申請された場合は、受検申請日に係わらず、受検票発送日は変わりませんのでご注意ください。

Q. 受検申請後に受検地を変更できますか？

- A. できません。受検票にてお知らせする試験会場についても、指示された場所以外に変更したりキャンセルすることはできません。返金等の対応についても一切行っていませんので、予め同意いただける場合のみ受検申請を行ってください。

Q. 受検申請後に確認のメール等が配信されますか？

- A. 受検申請受理通知は、受検票の発送をもってかえさせていただいております。受検票到着までしばらくお待ちください。

◆試験の内容等について

Q. 試験の開始と終了時間を教えてください。

A. 平成 23 年度は以下を予定しております。

2 級： 受付 9:30～ 学科試験 10:30～11:30 実技試験 12:45～14:45

3 級： 受付 9:30～ 実技試験 10:30～11:30 学科試験 12:15～13:00

※ 2 級は「学科試験」、3 級は「実技試験」から開始いたしますので、お間違えのないようご注意ください。

Q. 身分証明書は必要ですか？また、写真付きのものが必要ですか？

A. 身分証明書は本人確認のため必要です。可能な限り写真付きのものをご用意ください。写真付きのものがない場合には、本人確認ができるものを 2 つ以上をご用意ください。

【本人確認ができるものの例】

健康保険証、社員証、学生証、住民基本台帳カード、等

Q. 合格率は？

A. 平成 22 年度の合格率は概ね以下の通りです。

3 級 65%、2 級 40%、1 級 10%

Q. 合格発表はいつされますか？

A. 試験要項に記載されている期日中に協会ウェブサイトにて発表致します。同時に、合格者には郵送にて通知されます。なお、不合格者には通知がいきませんので、ご注意ください。

Q. 実技試験に使用するアプリケーションはどのようなものですか？

- A. 3級試験では、テキストエディタとブラウザの使用となります。
2級では、ウェブコンテンツ作成ソフトウェアを使用します。
また、1級ではPC及びソフトウェアを受検者本人が持参することができることとして
います。

Q. 使用するアプリケーションのバージョンを教えてください。

- A. 平成23年度の2級試験で使用するアプリケーションは以下の通りです。
原則として、
- ・ Adobe Photoshop CS4 または CS5
 - ・ Adobe Flash CS4 または CS5
 - ・ Adobe Dreamweaver CS4 または CS5
 - ・ Adobe Fireworks CS4 または CS5
- ※ 但し、試験会場により上記よりも下位のバージョンとなることがあります。その際
は受検票にてお知らせします。

Q. 1級実技試験で、パソコンを持ち込まず、試験会場にて借りることはできますか？

- A. 受検申請時にお申込みいただければ可能です。

◆技能士について

Q. 技能士には更新制度がありますか？更新しないと資格が失効しますか？

A. ウェブデザイン技能士には更新制度はありません。

Q. 1級のみが国家検定なのですか？

A. 1級の合格者には厚生労働大臣から、2級及び3級の合格者には指定試験機関である当協会理事長から合格証書が発行されますが、全ての等級が国家検定となります。

◆その他

Q. どのような勉強をすれば、合格できますか？

A. ウェブサイト上の[試験対策ページ](#)を参考にしてください。

Q. 受検対策セミナーや関連の講習を出張形式（企業や教育機関に出向いて）で開催してもらいたいが、講師の派遣など可能ですか？

A. 状況に応じ可能です。メール（info@netskill.jp）にて協会事務局にご相談ください。

Q. 過去問題は公開していますか？

A. 受検者が持ち帰る試験問題について公開しています。協会ウェブサイトでの公開はしていません。

Q. 練習問題の回答例にコードの公開はないのですか？

A. 公開していません。

Q. 3級でもウェブデザイン技能士を名乗れますか？

A. 3級ウェブデザイン技能士として表記できます。

Q. 合格証書以外にウェブデザイン技能士カードのような認定証は発行していますか？

A. 発行していません。

Q. 実技試験時に、辞書や参考書の持込み、インターネットを経由した情報の取得は可能ですか？

A. 一切できません。

Q. 2級と3級試験を同時受検は可能ですか？

A. 試験時間が重なることから、2級と3級の同時受検はできません。

Q. 試験会場となりたいが、その条件と手続きを教えてください。

A. メール（info@netskill.jp）にて協会事務局にお問い合わせください。

Q. 試験監督者になることはできますか？

A. 試験監督者（技能検定委員）は、定められた基準を満たす場合のみ委嘱されます。
メール（info@netskill.jp）にて協会事務局にお問い合わせください。

Q. 得点は本人に公開していますか？

A. 公開していません。

Q. 合格証の再発行はできますか？

A. できます。ただし、所定の手続きと再発行手数料がかかります。